

立川第七中学校体育館について

立川第七中学校の体育館については、令和 4 年 6 月 30 日未明に発生した火災からの早期の復旧を図り、教育活動及び地域活動等への影響を最小限とするため、「現体育館の速やかな解体・除却を実施し、建替えによる新体育館を築造する。」との復旧方針のもと復旧作業に取り組んできた。

また、この間、学校や地域などの関係者の皆さまからの協力や支援をいただき事業を進めてきた。

新体育館の建設については、令和 5 年 11 月から建設工事に着手し、当初の予定では令和 6 年 10 月の供用開始を目指し作業を進めていたが、全国的な電線不足の影響などにより工期を令和 7 年 2 月 20 日に延長した。工期延長後は順調に作業を進め、令和 7 年 2 月 20 日に工事が完了し、3 月 1 日より供用を開始した。

1 新体育館の建築概要について

構造種別：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）

階数：地上 2 階建て

建物高さ：11.95m

床面積：1 階 1,587.64 m² 2 階 582.95 m² 合計 2,170.59 m²

主な施設：アリーナ（体育館）、格技室、防災倉庫

2 新体育館の施設の特徴について

- ・ 2 階ギャラリーだけでなく 1 階にも開口部を設け採光が十分とれる明るい体育館
- ・ 仕上げを自然に近い素材とし、色彩を明るい色調とした
- ・ 床幅射式空調設備を採用し、快適な体育館
- ・ 防災倉庫の設置、太陽光発電設備や蓄電池の設置など災害拠点施設となるような施設（太陽光パネル 18kW 相当、蓄電池 18kW 相当）

3 落成式典について

令和 7 年 3 月 20 日（祝）に立川第七中学校新体育館の完成を記念して落成式典を実施するとともに、式典の中で立川プロスポーツ連絡会からクラウドファンディングにより寄贈をいただいたパイプ椅子の贈呈式を執り行う。また、落成式典終了後、地域の方等を対象とした施設の内覧会と立川プロスポーツ連絡会によるイベントを新体育館で実施する予定。